

蒸散-1 (水面に油をたらしした場合)

問1.

この実験は植物の葉をくき  
びけからの水の減り方を調べる  
ためなので、水面からの蒸発を  
防ぐ目的で水面に油を  
たらしします。

↓  
①です。

①

問2

蒸散作用があるのは、葉の表、葉の裏、茎の3か所です。  
A.B.C.Dの実験で、蒸散するものは何かを図の上に  
書き入れてしまうと分かります。

葉をとったあと。

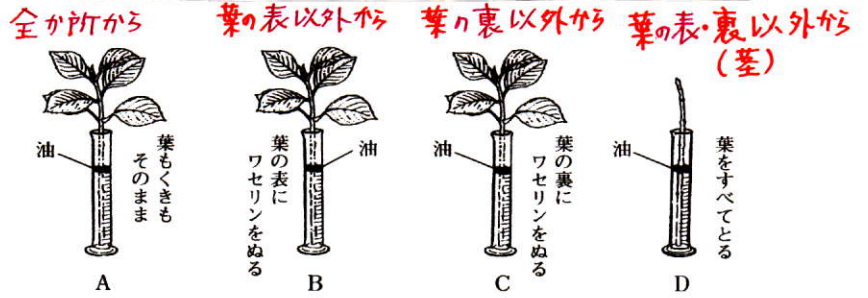


表2 水の減少量

実験	A	B	C	D
減少量 (cm <sup>3</sup> )	19	⑦	7	2

したがって、葉の裏からの量を調べるには A-C で  
分かります。

$19 - 7 = 12$

表・裏・茎 - 表・茎 = 裏

②

問3.

Bは葉の裏と茎からです。

裏からの量は問2より 12 cm<sup>3</sup>。

また Dより 茎からの蒸散量は

2 cm<sup>3</sup> なので ⑦は

$12 + 2 = 14 \text{ (cm}^3\text{)}$

14 cm<sup>3</sup>

問4.

• 葉の表から... A-B より  
 $19 - 14 = 5 \text{ (cm}^3\text{)}$

• 葉の裏から... 12 cm<sup>3</sup> ... 問2より

• 茎から... 2 cm<sup>3</sup> ... Dより

これより 葉の裏からの蒸散が1番  
多いことが分かります。

↓  
②

②

問5.

じょうえん  
蒸散です。

蒸散